

# 低圧発電所のO&Mを考える ～ 今、何が問題か ～

2019年 6 月25日

太陽光発電システムのO&Mに関する意見交換会

専務理事 大門 敏男

©2019\_一般社団法人新エネルギーO&M協議会

問題を切り分ける！

以下は、別の問題です。

1. 「まっとうでない」発電所
2. 適切な運用保守の励行

1 は一度切りの問題かつ2 の前提。

優先度が高い！？

## 「まっとうでない」発電所

1. 住民目線でもオーナー目線でも見るからに危ない、  
または過去の事故に照らし容易に事故が起きそう。  
オーナーと販売店・施工店が協力して是正するよう誘導する取組み。
  - ・ 「契約上瑕疵担保責任がない=是正に協力する必要がない」ではない。
  - ・ 「安かろう悪かろう」は自己責任だが、「安かろう」の選択は人の常。
2. これだけ言っても、標識・柵塀が未設置／不適切。  
行政側の動き（「ハードランディング」）  
※万一人身事故が起きれば、刑事責任もあろうか！？

## 適切な運用保守の励行

多くの低圧発電所は本当に運用保守をしていないか？

- (1) 「運用保守の励行=O&Mサービス（商品）の普及」ではない。
- (2) 満点でなくても、そして無償～低額でも、良心的な販売店・施工店の多くが伴走しているとしたならば、それを昇華する取組み。

①現に実施している運用保守の最低限の肉付け

②販売店・施工店が、最低でも赤字を出さないやり方



個人オーナーと良心的な販売店・施工店が相互に伴走  
(両者の永続性)

## 低圧発電所の運転維持費

ここ数年の調達価格に含む運転維持費

5,000円/kW/年 → 49.9kWで、年250千円

これで賄う主な費用

費目	年額概算 (千円)	費目	年額概算 (千円)
損害保険料	60	パネル廃棄費用（設備費の5%目安）	35
除草（年1回）	70	遠隔の通信費	35
汚れ対策（2年に1回）	35	点検等費用	
PCS交換（20年間に1回としてその1/20）	60	その他の修繕費（保険事故以外）	

（注）上表の数値は目算であり、調査等に基づくものではありません。

## 低圧発電所の点検保守実施の階層化（費用を抑える）

### 1. 故に、点検保守の原則をDIYとする考え方

- ・日々の発電量チェック
  - ・除草
  - ・ほとんどの※目視点検 ← 平易なツール、研修等
- ※予防保全の大層は、目視点検（含、サーモ）  
電氣的点検（外注）の大層は、事後保全

「足らず」を販売店・施工店へ委託

cf. 自分都合で外注した増加費用は国民負担ではない。

### 2. 受託点検の効率化（オンサイト・オフサイト、事務）

販売店・施工店は最低限、変動費の回収が必要

### 3. 真に困難な問題に絞って、専門家に相談

情報は「発信」ではなく、「伝達」の仕組み造り

